

はじめに

本章では、LINEARを使用してお問い合わせアプリケーションを作成しながら、LINEARを体験していただきます。お問い合わせアプリケーションは、(1)サイト利用者がデータを入力するページ(入力画面)、(2)その入力データを登録する前に確認するページ(確認画面)、(3)入力データ登録の完了を通知するページ(完了画面)の3つの画面から構成されます。また、管理者が使用するページ(管理画面)では、過去に登録されたデータを見ることができます。

本章では、LINEARとすでにデザインが完成した3つのHTMLファイル(入力画面、確認画面、完了画面)を使って、お問い合わせアプリケーションを作成します。

お問い合わせアプリケーションの完成例

■入力フォーム

(1)入力画面

LINEAR
NEWS PROFILE WORKS CONTACT

お問い合わせ
下記のフォームにご記入の上、「確認する」ボタンを押して下さい。

会社名

お名前

メールアドレス

性別 男 女

お問い合わせ区分 ▼選択してください

お問い合わせ内容

Copyright© 2002-2009 LINEAR JAPAN. All rights reserved.

(2)確認画面

LINEAR
NEWS PROFILE WORKS CONTACT

内容のご確認
ご記入内容をご確認の上、「送信する」ボタンを押して下さい。

会社名 リニア・ジャパン

お名前 山田 太郎

メールアドレス taro.yamada_test@linear-jp.biz

性別 男

お問い合わせ区分 企業情報について

お問い合わせ内容

Copyright© 2002-2009 LINEAR JAPAN. All rights reserved.

(3)完了画面

LINEAR
NEWS PROFILE WORKS CONTACT

 お問い合わせありがとうございました。
折り返し担当者から連絡させていただきます。

Copyright© 2002-2009 LINEAR JAPAN. All rights reserved.

■管理画面

(4)管理画面

id	会社名	お名前	メールアドレス	性別	お問い合わせ区分	お問い合わせ内容
1						
2	リニア・ジャパン	山田 太郎		m	1	お問い合わせのテストです。
3	LINEAR JAPAN	鈴木 花子	hanaiko_suzuki_test@linear-jp.biz	f	3	追加項目のテストです。
4	リニア・ジャパン	加藤 二郎	jiro_kato_test@linear-jp.biz	m	5	バリデータのテストです。

<< 前へ | 次へ >>

チュートリアルの構成

■ 第1章

この章では、モデルパッケージを使用してお問い合わせアプリケーションを作成する流れを学びます。HTMLファイルを読み込む方法や、アクションの設定をひとつひとつ学びます。

■ 第2章

第1章で作成したお問い合わせアプリケーションに入力項目を追加する作業を行いながら、LINEARでアプリケーションを修正する方法を学びます。

■ 第3章

第1章、第2章で作成したお問い合わせアプリケーションにバリデータやコンバータを設定する方法を学びます。

■ 第4章

LINEARで作成したアプリケーションを公開できる状態にするファイナライズについて学びます。

チュートリアルを始める前に

アプリケーションのデザインとして使用するHTMLファイル

お問い合わせのアプリケーションを作成するために必要なHTMLファイルは、(1)入力画面用HTML、(2)確認画面用HTML、(3)完了画面用HTMLの3つです。LINEARのホームページ※にサンプルを用意してありますので、ご自分のパソコンにあらかじめダウンロードしてご準備ください。

(オリジナルのHTMLファイルを利用することもできますが、CSSなどリンクファイルは絶対パスで指定してください。)

※URL <http://linear-jp.biz/Tutorial/>

チュートリアル用
サンプル



[tutorial]

